



# 防災のとびら

東日本大震災から  
8年8か月

石巻市立広瀬小学校防災だより 文責：佐竹  
令和元年11月5日 No.16

## 秋の火災予防運動！！～11月9日～15日～

10月31日（木）に、火災想定避難訓練を行いました。今年も、理科室から出火という想定で行いました。子供たちは、ハンカチで鼻と口をふさいで静かに避難することができました。3分31秒で全校が校庭に避難することができ、校長先生や消防署の方々にも褒めていただきました。その後、1年・4年・5年生は図工室で煙道体験を行いました。消防署の方から、煙のあるところでは、しっかり鼻と口をハンカチでふさぎ、低い姿勢になって進むと、有害な煙を吸わずに済むことを教えていただきました。

4年生はBFC活動の一環で水消火器体験を行いました。児童代表の6年生の鈴木璃莉さんが、「火災はどこから起こるか分からない。いつ起きても大丈夫のように備えておくことが大切。防災について意識していきましょう！」と発表しました。その発表内容からも分かるように、子供たちの「自分の命は自分で守る」意識も高まってきています。



初期消火や消防署へ通報など教員も訓練です！



水消火器体験



防火扉をくぐる練習



煙道体験

### <子供たちの感想より>

- えんどうたいけんのとき、あんなふうだったんだとおもいました。(1年 唯さん)
- えんどうたいけんでいっしゅうまわってさいごがくるしかったです。だから目をあけたくなかったです。(1年 朱虹さん)
- ほうそうもきけたし、ハンカチで口をかくせたのでよかったです。(2年 愛実さん)
- ハンカチを口とはなにあてて、体を小さくして、いのちをまもることができてよかったです。(2年 心海さん)
- さいしょは、どきどきしたけど、自分の命は自分で守らないといけないことが分かりました。(3年 由宇さん)
- 今回は火事でした。ほかの訓練ちがってこわかったです。でも「命を守ることができる」ができてよかったです。(3年 梨愛さん)
- ひなんくんれんで「おはしも」を守りました。もし火災が起きたら、ハンカチを口に付けて、けむりが入らないようにして、自分の命を守る行動をとります。(4年 美友さん)
- ひなんくんれんやけむりの中での行動はあせるけど、そんな中でれいせいになるということを学びました。命を守る行動もできるようにしたいです。しんけんにやれてよかったです。(4年 ゆあさん)
- 自分たちのいるところから火災が出るのは初めてで、火災が起きたらこうなるんだなと思ったし、防火扉使うのはどきどきしました。(5年 萌々さん)
- 放送をよく聞きました。でも火事が出たときはびっくりしてこわかったです。これからはしずかに放送を聞きます。(5年 秀斗さん)
- ドアを開けて、3・4年生が防火扉を通りやすくしました。(6年 翼さん)
- 火災がどこで起きるか分からないので、どこから火災が起きてもいいように、業間・昼休みになったら、図書室にいる低学年に指示を出して守ってあげたいです。(6年 迦夢さん)

### <火災想定避難訓練の振り返り>

	1	2	3
① あなたは今日の避難訓練で、放送を静かに聞く事ができましたか。	147人 86%	23人 13%	1人 1%
② あなたは今日の避難訓練で、自分の命を守る行動をとることができましたか。	153人 89%	18人 11%	0人 0%
③ あなたは、不審者に遭った時に、自分で自分の命を守る行動をとることができそうですか。	134人 78%	36人 21%	1人 1%

1：よくできた 2：だいたいできた 3：あまりできなかった